

富山福祉短期大学

Toyama College of Welfare Science

学校法人浦山学園グループのあゆみ

DATE 2020.08.01

-
- (1965) 昭和 40 年 11 月 各種学校 中央予備校の設置が認可される
 - (1966) 昭和 41 年 4 月 各種学校 中央予備校が開校される
 - (1966) 昭和 41 年 12 月 準学校法人 浦山学園が認可される
 - (1968) 昭和 43 年 4 月 各種学校 中央経済専門学校が開校される
 - (1970) 昭和 45 年 4 月 中央経済専門学校が富山経済専門学校へ校名変更する
 - (1972) 昭和 47 年 4 月 中央予備校富山校が開校される
 - (1976) 昭和 51 年 4 月 中央予備校金沢校が開校される
 - (1976) 昭和 51 年 4 月 各種学校 富山経済専門学校が専修学校として認可される
 - (1976) 昭和 51 年 5 月 富山経済専門学校に商業実務専門課程の設置が認可される
 - (1980) 昭和 55 年 7 月 中央予備校金沢校を金沢中央予備校へ校名変更する
 - (1982) 昭和 57 年 4 月 中央予備校が高岡市駅南へ移転し、中央予備校高岡校として開校
 - (1988) 昭和 63 年 7 月 富山経済専門学校に文化教養専門課程の設置が認可される
 - (1996) 平成 8 年 12 月 準学校法人浦山学園が学校法人として認可される
 - (1996) 平成 8 年 12 月 富山福祉短期大学の設置が認可される
 - (1997) 平成 9 年 4 月 富山福祉短期大学社会福祉学科が開学される (入学定員 100 名)
 - (2002) 平成 14 年 4 月 富山福祉短期大学社会福祉学科に社会福祉専攻 (入学定員 100 名)、介護福祉専攻 (入学定員 50 名) の課程が設置される
 - (2002) 平成 14 年 4 月 富山経済専門学校を富山情報ビジネス専門学校へ校名を変更する。工業専門課程、教育・社会福祉専門課程が設置される

- (2002) 平成 14 年 4 月 富山中央学院が開校される
- (2004) 平成 16 年 4 月 富山福祉短期大学社会福祉学科に社会福祉専攻（入学定員 50 名）、介護福祉専攻（入学定員 50 名）、児童福祉専攻（入学定員 50 名）の課程が設置される
- (2006) 平成 18 年 3 月 富山福祉短期大学社会福祉学科児童福祉専攻において、保育士養成課程に加え、幼稚園二種免許教職課程が認可される
- (2007) 平成 19 年 3 月 富山中央学院の廃止が認可される
- (2007) 平成 19 年 12 月 富山福祉短期大学看護学科の設置が認可される（入学定員 80 名）
- (2008) 平成 20 年 4 月 富山福祉短期大学看護学科が設置される
- (2009) 平成 21 年 4 月 富山福祉短期大学幼児教育学科の設置が認可される（入学定員 50 名）
- (2010) 平成 22 年 4 月 富山福祉短期大学幼児教育学科が設置される（社会福祉学科児童福祉専攻募集停止）
- (2013) 平成 25 年 3 月 富山福祉短期大学訪問看護ステーションの設置が認可される
富山情報ビジネス専門学校幼児教育学科の設置が認可される
（入学定員 30 名 厚生労働省指定保育士養成施設）
- (2015) 平成 27 年 3 月 中央予備校富山校授業停止届（平成 27 年度募集停止）
- (2016) 平成 28 年 11 月 中央予備校富山校廃校認可
- (2016) 平成 28 年 12 月 浦山学園創立 50 周年を迎える
- (2018) 平成 30 年 3 月 地学一体による地域課題解決拠点として教育・研究機関 USP 竣工
- (2020) 令和 2 年 4 月 富山福祉短期大学国際観光学科（入学定員 30 名）が設置される



富山福祉短期大学 5号館

富山福祉短期大学 3号館 テニスコート

富山福祉短期大学 4号館

富山福祉短期大学 体育館

富山福祉短期大学 2号館

富山情報ビジネス専門学校 A館

富山福祉短期大学 1号館

USP

富山情報ビジネス専門学校 C館

富山情報ビジネス専門学校 B館